令和３年　７月吉日

保護者のみなさま

多田小学校 PTA　会長
愛護部

愛　護　だ　よ　り

盛夏の候、保護者のみなさまにおかれましてはご健勝のこととお慶び申しあげます。さて、１学期に愛護サポート、１家庭サポートのかたに見守り当番としてご協力いただきました。
お忙しいなか、見守り活動にご協力いただきまして本当にありがとうございました。

※ 安全協力委員さんは子どもたちが安全に登下校できるように見守ってくださっています。活動中に出会いましたら、感謝の気持ちを込めて挨拶をお願いします。
※ 下校の際、私有地を通って帰らないよう、家庭でもご指導をお願いいたします。

《危険箇所・感想》

矢　問

＜点滅信号付近＞
- 点滅信号が青になっても渡らない（遊んでいる）子どもたちがいるので、声をかけるなどの見守りが必要だと再認識することが出来ました。

＜裏門～矢問＞
- 車が来ていても３列、４列になったままの子が何人かいて気になりました。
- 地域の見守りの方へも挨拶している子を見かけ嬉しい気持ちになりました。

西　多　田

＜学校前＞
- 学校前の道は狭く、１年生は走って下校していました。車のクラクションを鳴らされている場面も見ましたので「走ったら危ないよ」と声かけしました。
- 校庭に残っている子どもがおり、帰宅するのが遅い日はこういう事かなと気になりました。また、通学路とは異なる道で下校する子どもの姿もあり、声かけまたは今一度学校から注意を促していただけると助かるのかなと感じました。

＜赤橋点滅信号付近＞
- 車通りが多く危なく感じました。子どもたちも広がったり、駆け出して帰る姿が多く、見守り、声かけの必要性を感じました。

・青信号になってすぐ渡ろうとする子がいて危ないなと思う場面もあり、見守り活動の必要性を感じました。
・赤橋の下を覗いたり、立ち止まっておしゃべりしている横を車がスピードを出して通っていく場面もあって少し気になりました。

＜サーバー前＞

・歩道が狭いので自転車などが通る時怖いように思いました。

＜ジャパン前の点滅信号＞

・寒いせいか顔を下にして歩いている子が多かったです。信号をちゃんと見て欲しいです。
・ジャパンの出入り口が車の出入りが多いので危ないと感じました。

新　田

＜大西クリニック付近＞

・車が来ていても車道からはみ出して歩いている子が多くいたので危ないと感じました。
・低学年の子は傘で前が見えないので、雨の時こそ見守りが必要と感じた。狭い道が多いので今後もしっかり見守っていきたい。
・坂の上からスピードを出して降りてくる車が２～３台あり危険と感じた。登校班が合流するところなのでピーク時には３列になっていて危なかった。
・指定された道以外を通っていたので注意しました。
・低学年になればなる程、追いかけっこのような感じで走ってる子どもたちが多いので注意する大人（見守り）が必要だと再認識しました。
・雨の日は視野が悪く車が通ると危険を感じた。

＜三叉路＞

・広がっている登校班もあったのですが、声かけをするとすぐ並んでくれました。
・車のスピードが速くヒヤッとすることがありました。
・道路を広がって歩いている子どもたちが多く、車が来てもなかなか避けようとしない為ドライバーの方が困っていました。
・スピードを出したまま曲がってくる自転車が数台あって危ないと感じました。挨拶をすると返してくれる子たちがいて嬉しく思いました。

＜小学校～新田＞

・北門から出る時、左右確認して出る子が少なかった。北門を出た後、広がって歩いたり追いかけて走ったり、車や自転車に迷惑をかけていた。
・坂道の途中が集合場所なので車に気をつけないと危ないと思いました。
・細い道を通るのですが、人と人がすれ違うのも難しい狭さなので、向かいから人が来たら子どもたちが通ってしまうまで待ってくださっています。相手の方にきちんと配慮してすぐ通って「ありがとうございます。」と声かけも出来たら良いと思いました。
・高学年ほど横に広がり、遊びながら帰っている子が多いと思いました。
・フィルグリーンの駐車場を通って帰る子どもがいて危ないです。
・マンション横の隣家の柵に登ったりなど、この班は保護者がほぼおりませんので（私を含め）他の保護者とも共用し、各自、子どもへの指導が必要と感じました。

・車が子どもたちの横を通る際、スピードを緩めてくれる車とそうでない車の差がある。
子どもたちが身を守る方法を身につけるのも必要だが大人のマナーを見直す方法も
考えていくべきだと感じる。
・見守りで立っていてくださる方への挨拶をしている子がほとんどいないのが
残念だった。

多田院

＜正門＞

・正門を出ると走っていき、道路を左右確認せず渡ろうとしたため声かけしました。
車もスピードを出していたため危険でした。
・ベリタス方面へ帰る時、左と右に歩いていたので、車が通る時あたりそうでした。

＜馬場垣内公園付近＞

・１年生が道路で転倒し泣いていたが、上の学年の子たちが「大丈夫？」と優しく
声をかけていて嬉しく感じました。

＜多田神社裏＞

・多田神社の坂から来る自動車とグランドメゾン前の三叉路の方から来る自動車がいて
上垣内公園の方へ帰る子どもたちを見ていると、低学年の子どもたちは前しか見て
歩いてなく、ヒヤッとすることがあり怖かったです。

愛護部から保護者のみなさまへのお願い

日頃は子どもたちの見守り活動にご協力いただき、ありがとうございます。

毎日の登下校時間に愛護部員がすべての危険箇所での見守りを行うことは

難しいため、今後も保護者のみなさまに、ご協力いただきたいと

思っております。

見守りをしていただくにあたり、名札の着用をお願いいたします。

※　ご意見・ご感想ありがとうございました。